

# 八重洲一丁目 鉄骨崩落事故 一人即死の痛ましき 支保工の強度不足が原因

【神奈川土建書記次長・井上真一さんの報告】9月19日に八重洲のビル建設現場で作業員6人が死傷した事故について報告します。

概要はすでに報道されているので大部分は割愛させていただきますが、現場の施工担当者から、現場の監督は

当範囲については、低層階が大林組、上層階が大成建設。今回の事故は7階部分なので、この事故に係る部分の監督は



井上さん

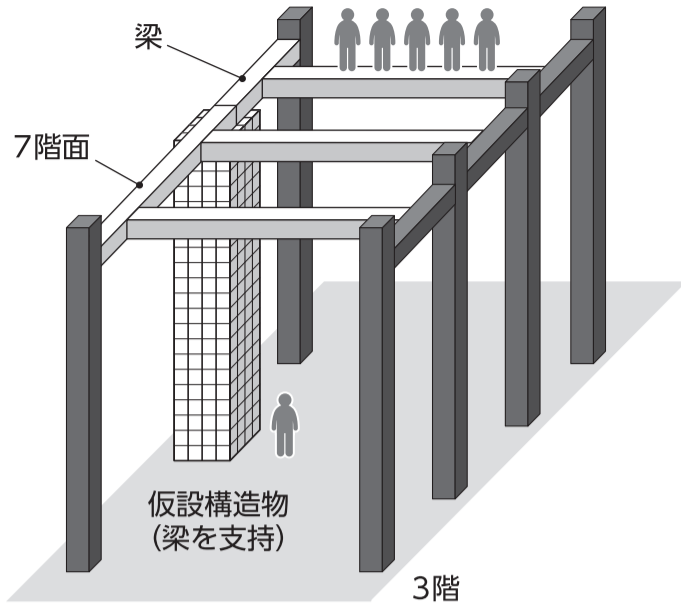
原裕一郎さん(33)と花田大和さん(43)の二人が即死というものであります。

入っていたと言っている。Bさん：支保工足場が鉄骨の重量に耐えきれなくなり崩壊した。とびの親方は元請に支保工の強度を不安視して強度は適正か確認したようだが、元請は安全と回答。

神奈川土建の仲間、亡くなった花田さんの友人の方は、「危険な現場はたくさんあり、鴻池組東京支店の現場だった浜川中学校でも同様の事故が起きている」という情報を話してくれました。

これらの情報からも、この事故に関して大林の責任は非常に大きいと思います。安全と処遇改善と法定工期の問題はひとつです。現場で従事者が亡くなるというよう

## 災害発生状況



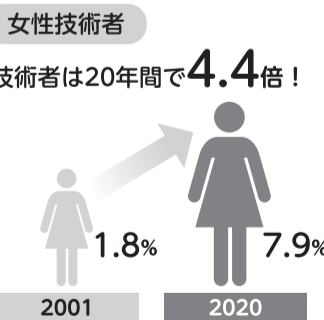
既設の鉄骨支柱等(黒色部分)に梁となる鉄骨(白色部分)を設置する作業中、仮設構造物が3階まで崩落し、梁上で作業していた作業員5人が墜落。また、階下で別の作業に従事していた作業員1人が飛散した部材に接触した。

とびの一次会社は鈴木組、大林専属でOB多数が再就職しているとのこと。原因の一つは、鉄骨支保工の強度(耐荷重)不足ということが厚労省からの文書で出されました。7階部分の梁を再度建て込んでいた時に、仮設構造物が重量に耐えられず崩壊し、3階まで梁ごと落下。とびの

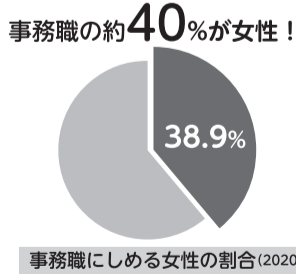
第78回大手建設・住宅企業交渉に先立ち、10月5日に日本教育会館で交渉団会議を行いました。会議の中で基調報告や要求解説の捕捉説明として、首都圏の参加組合からいくつかの報告がありました。その中から神奈川土建、埼玉土建、東京土建による3つの報告の一部を紹介いたします。(文責・見出し共に編集部)

## 女性従事者の声集め 担い手不足解消と環境改善

### 女性就業者の比率



### 女性事務職



連合会の調査では、大手建設会社で働く女性の比率は、全体で約15%、技術職は約8%と増加傾向にあります。しかし、就業者中に占める女性の比率は、全産業で44.5%にもかかわらず、建設業は16.7%と他産業と比較すると低く、さらに技能者だと全体の2.4%しかいません。女性就業者の増加は建設業での働き方の多様化につながり、職場環境の改善、長時間労働の是正などが進むことが期待されています。



笠間さん

【埼玉土建常任中執事笠間孝之さんの報告】今年5月の埼玉土建第53回定期大会で、現場での女性の悩みや労働環境改善など、女性が働きやすい業界にするために女性従事者を結集させ、交流していくことを方針として掲げました。

以前から資本従事者の会では「現場で女性が増えてきた」「最近では女性現場監督も多いよ」などの声がありました。現場で働く女性が声を上げられずにいるのではないかと、この思いから取り組みました。埼玉土建の9月時点の組織人数は、6万4235人で、その内女性組合員は6237人。その中から職種で事務員などを外すと、技能者はわずか1355人で全体の2%足らず。2020年日本建設業

らされることはないが、手直し工事などは夫婦で1人分の日当しか支払われないこともある」との意見が。ほとんどの参加者からは、見積書ありきな女性だからといって賃金減額などはないとの話。ただ、参加した女性社長からは、男性より力仕事ができない分「人工を請求していいのかわ」と不安になるとの声も寄せられました。

【東京土建書記・村松加代子さんの報告】技能実習生、特定技能者の現場入場時の取り扱いなどについて話をさせていただきます。



村松さん

## 元請はきちんと理解を 特定技能と技能実習は違う

特定技能受入計画認定証、②パスポート、③在留カード、④受入企業と一号特定技能外国人との間の雇用条件書、⑤建設キャリアアップシステムの

入場を不当に妨げてはならないということが同じ下請指導ガイドラインに書いてあります。元請はきちんとした正当な合理的な理由がない限り、専門工事業者、下請から外国人を現場入場させる場合は受け入れることをしなさいというように、国交省の方では下請指導ガイドラインのところで示しているところ

まずはこのことを現場の元請の管理者・監督あたりがきちんと理解をさせることが必要になってきます。

トイレ着替えは女性共通の問題 住宅メーカーに夫婦で仕事を請けている方から「棟請けなので女性だから賃金を減

詰将棋の解答 4一飛(同玉)3三桂(同玉)3一玉2二桂成(同玉)2二

【神奈川土建書記次長・井上真一さんの報告】9月19日に八重洲のビル建設現場で作業員6人が死傷した事故について報告します。

概要はすでに報道されているので大部分は割愛させていただきますが、現場の施工担当者から、現場の監督は

当範囲については、低層階が大林組、上層階が大成建設。今回の事故は7階部分なので、この事故に係る部分の監督は

神奈川土建の仲間、亡くなった花田さんの友人の方は、「危険な現場はたくさんあり、鴻池組東京支店の現場だった浜川中学校でも同様の事故が起きている」という情報を話してくれました。

第78回大手建設・住宅企業交渉に先立ち、10月5日に日本教育会館で交渉団会議を行いました。会議の中で基調報告や要求解説の捕捉説明として、首都圏の参加組合からいくつかの報告がありました。その中から神奈川土建、埼玉土建、東京土建による3つの報告の一部を紹介いたします。(文責・見出し共に編集部)

現場で働く女性が声を上げられずにいるのではないかと、この思いから取り組みました。埼玉土建の9月時点の組織人数は、6万4235人で、その内女性組合員は6237人。その中から職種で事務員などを外すと、技能者はわずか1355人で全体の2%足らず。2020年日本建設業

らされることはないが、手直し工事などは夫婦で1人分の日当しか支払われないこともある」との意見が。ほとんどの参加者からは、見積書ありきな女性だからといって賃金減額などはないとの話。ただ、参加した女性社長からは、男性より力仕事ができない分「人工を請求していいのかわ」と不安になるとの声も寄せられました。

参加者全員の共通した問題はトイレと着替え。主に現場の現場にはトイレがなく、現場が決まった際には必ず事前にコンビニやスーパーがあるかをネットの地図を使い確認しているとのこと。コロナ禍で規制があったときは「コンビニのトイレも貸してもらえない時があり本当に大変だった」など苦勞話が続けられた。分散会の最後には「同じ境遇を分かちあえて良かった」との感想が聞かれました。

詰将棋の解答 4一飛(同玉)3三桂(同玉)3一玉2二桂成(同玉)2二